

議 事 要 旨

名 称		令和 6 年度 第 2 回中小企業振興円卓会議/ 松山市の中小企業振興に向けた調査研究 第 2 回委員会	
開催日時		令和 6 年 1 1 月 1 3 日 (水)：1 0：0 0～1 1：5 0	
開催場所		KH三番町プレイスビル 3 階第 1 会議室	
委 員 会	出席	愛媛大学 法文学部 教授 公益社団法人松山法人会 事務局長 松山商工会議所 産業振興部 経営支援課 課長 愛媛県中小企業団体中央会 振興部 支援課 課長 松山短期大学 教授 愛媛県中小企業家同友会 副代表理事 公益財団法人えひめ産業振興財団 事務局次長 株式会社日本政策金融公庫 松山支店 融資第三課 課長 株式会社愛媛銀行 公務ふるさと振興部 部長 愛媛信用金庫 地域事業振興部 推進役 愛媛県若年者就職支援センター (ｼﾞｮﾌﾞｶﾌｧ愛work) ﾁｰﾌﾃﾞｨﾚｸﾀｰ 特定非営利活動法人ワークライフ・コラボ 代表理事 (代理出席) 株式会社伊予銀行 地域創生部 課長代理 (オブザーバー) 愛媛県中小企業家同友会 松山支部長 愛媛県中小企業家同友会 参与	和田 寿博 (座長) 淵上 悟 (副座長) 戸嶋 祐介 西山 隆二 黒田 明良 桑波田 健 竹内 耕三 永田 充 岡田 温仁 白石 浩人 寺尾 真奈美 堀田 真奈 越智 厚木 山口 光俊 竹河内 博之
	欠席	北条商工会 事務局長 中島商工会 事務局長 愛媛大学 社会連携推進機構 客員教授 愛媛経済同友会 事務局長 一般財団法人地方自治研究機構 総務部 兼調査研究部 部長	伊藤 伸也 坂東 健吾 前田 眞 川平 明生 日向 和史
事 務 局		松山市産業経済部 ふるさと納税・経営支援課 課長 一般財団法人地方自治研究機構 調査研究部 主任研究員	中島 敏喜 山本 史門 他

議事内容	1. 開 会 2. 中小企業等へのアンケート調査・ヒアリング調査について ●事務局から、中小企業等へのアンケート調査・ヒアリング調査の結果について説明を行った（資料1）。 ●委員からは、次の意見等があった。 ・アンケート結果や委員自身が現場で聞いた声も踏まえ、「事業承継」、「DX」、「原材料の高騰」などの課題を中心に施策を検討してはどうか。 ・アンケート結果から「原材料、仕入れコストの上昇」が大きな課題となっていくことに加え、「人手不足」や「人件費の高騰」も重なり中小企業が非常に厳しい状況に置かれていることを再認識した。 ・アンケート結果から、小規模事業者とそれ以外の事業者とで売上高の増加と減少が二極化していることが分かったため、小規模事業者に対する施策を検討してほしい。 3. 創業者ヒアリング調査について ●事務局から、創業者関連調査の実施報告を行った（資料2）。 ●委員からは、今回の調査で判明した支援側の課題や問題点等について質問があった。 ●委員からは、次の意見等があった。 ・松山しごと創造センターの対応が良いという意見は多く聞いたことがある。何をどこに相談したらいいかを相談者のレベルに応じて分かりやすくする必要がある。 ・創業関係の相談について、国・県・市で連携して対応する必要がある。 4. 松山市中小企業振興計画（第2期）の素案について ●事務局から、松山市中小企業振興計画の素案の説明を行った（資料3）。 ●委員からは、次の質問があった。 ・「キャリア教育の推進」推進施策とした理由について ・「松山しごと相談センター」や「松山市勤労者福祉サービスセンター」の活動内容について ●委員からは次の意見等があった。 ・人材確保・育成については、人材を育てていくという視点が必要 ・「働しやすい」と「働きがい」を区別して記載するべき ・働く人が中小企業と共に成長する、といった視点が必要 5. 令和7年度専門部会活動の提案について ●各専門部会長が来年度の活動についての提案を行った。（資料4-1～4-4） ●委員から、活動内容について興味深いという意見があったほか、もう少し若者に焦点を当てたものがあったでもいいといった意見があった。 6. 閉 会
------	---